

未曾有の東北大震災をうけて

# 住民切り捨ての「構造改革」から、 新しい地域づくりへの転換

日時：6月11日(土) 14時～16時

場所：パークサイドビル（堺町公園横） 9F大会議室

【基調講演】大災害と医療・社会保障のあり方を考える

【発言】

- ① 「構造改革」を振り返り、転換の方向を考える
- ② 地域・公的医療の再生をめざして
- ③ 災害と復興～これからの地域づくりに求められるものは
- ④ 北九州の市立病院～現状と役割を考える
- ⑤ 青年・学生層の意識・行動と転換の可能性について
- ⑥ 被災地支援に参加して

【まとめ】新しい福祉社会と地域づくりの展望  
＜コーディネーター＞

野村 拓（北九州医療・福祉総合研究所所長・元大阪大学）

高山 一夫（京都橘大学）

長友 薫輝（三重短期大学）

垣田 祐介（大分大学）

岸川 真琴（北九市職労）

坂本毅啓（北九州市立大学）

（未定）

三輪 俊和

三輪 俊和

（健和看護学院長／北九州市立大学名誉教授／北九州市民の会事務局長）

【共催】

「北九州医療・福祉総合研究所」 「北九州市社会保障推進協議会」  
「平和とくらしを守る北九州市民の会」 「北九州市職員労働組合」

【連絡先】

「地域医療と市立病院の充実を求める市民会議」

TEL 093-582-4181 岸川